

上塗り塗料の密着性・耐久性を高める

水性シーラー

下塗り用アクリル塗料

塗り方

①下地調整

●はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して十分に剥離します。

●塗る面のゴミや汚れを取り、カビはカビとり剤で、油分・ワックスはペイントうすめ液で拭いてよく乾かします。

②下地処理

●下地処理は上記の項目にそって行ないます。

③塗る

●塗料がついては固むところは、あらかじめ新聞紙やマスキングテープなどでおおっておきます。

●コーナーや塗りにくいところは、先にすじがいバケで塗ります。広い面積の部分は、ローラーバケ・コデバケ・オートローラーなどを使うと、速く、楽に塗ることができます。

●本品はうすめずにそのまま塗ります。

●吸い込みが大きい場合は、くり返し塗り重ねて下さい。

●残った塗料は、固くふたをして保管します。

●マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。

④よくかきまぜる

●塗料は、棒などで容器の底までよくかきまぜて均一にします。(フタをあげる前に、缶をさかさにして十分振り動かせば、よくまぜります)

●塗料をローラートレイやペイントベールに移します。

⑤乾かす

●ハケや用具は、乾かないうちに水で濡して洗って下さい。

⑥乾かす

●乾燥時間は、気温・湿度・塗り厚などにより異なります。

⑦乾かす

●乾燥時間は、気温・湿度・塗り厚などにより異なります。

⑧乾かす

●乾燥時間は、気温・湿度・塗り厚などにより異なります。

⑨乾かす

●乾燥時間は、気温・湿度・塗り厚などにより異なります。

⑩乾かす

●乾燥時間は、気温・湿度・塗り厚などにより異なります。

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp

お客様相談室
東京03-3846-9545・大阪06-6934-0300

プロテクター：プラスチック (PP)
容器・キャップ：スチール



上塗り塗料の密着性・耐久性を高める

水性シーラー

水性塗料用
下塗り剤

屋内外のコンクリート・モルタル・ブロック・スレートなどの下塗りに
ガレージや倉庫の床面、かわら・スレート屋根を除く

7L

無鉛塗料

鉛・クロム化合物は使用していません。

標準塗り面積 (1回塗り)

35~70[㎡]/タタミ21~42^枚分

乾燥時間

夏期/30分~1時間
冬期/ 2~3時間

塗り重ね時間の目安

夏期/2時間以上
冬期/6時間以上
(吸い込みの大きい場合は1日以上)

水性シーラー 7L

（社）日本塗料工業会登録
登録番号 A02124
F☆☆☆☆
http://www.toryo.or.jp

（社）日本塗料工業会登録
登録番号 A02124
F☆☆☆☆
http://www.toryo.or.jp

（社）日本塗料工業会登録
登録番号 A02124
F☆☆☆☆
http://www.toryo.or.jp

注意書きをよく読んでから使用して下さい。



上塗り塗料の密着性・耐久性を高める

水性シーラー

水性塗料用
下塗り剤

屋内外のコンクリート・モルタル・ブロック・スレートなどの下塗りに
ガレージや倉庫の床面、かわら・スレート屋根を除く

7L

無鉛塗料

鉛・クロム化合物は使用していません。

標準塗り面積 (1回塗り)

35~70[㎡]/タタミ21~42^枚分

乾燥時間

夏期/30分~1時間
冬期/ 2~3時間

塗り重ね時間の目安

夏期/2時間以上
冬期/6時間以上
(吸い込みの大きい場合は1日以上)

水性シーラー 7L

（社）日本塗料工業会登録
登録番号 A02124
F☆☆☆☆
http://www.toryo.or.jp

（社）日本塗料工業会登録
登録番号 A02124
F☆☆☆☆
http://www.toryo.or.jp

（社）日本塗料工業会登録
登録番号 A02124
F☆☆☆☆
http://www.toryo.or.jp

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

上塗り塗料の密着性・耐久性を高める

水性シーラー

下塗り用アクリル塗料

商品名 水性シーラー

品名 合成樹脂塗料(水系)

成分 合成樹脂(アクリル)、顔料、水

特長

- 上塗り塗料の下地との密着性及び耐久性を向上させます。
- 上塗り塗料の吸い込みを防止、優れたシール効果を発揮します。
- 本品で下塗りすれば、余分な上塗り塗料がいらず経済的で仕上がりがきれいです。
- 水性ですから安全で、あとしまつも水でするので取扱いがとて簡単です。

用途

- 屋内外のコンクリート・モルタル・スレートなどに水性塗料を塗る場合の下塗り用。(ただし、コンクリート床用塗料の下塗りには適しません)
- ※ぬえず水がかかったり水につかる場所や、いつも濡れているところ、ガレージや倉庫の床面、かわら・スレート屋根には適しません。
- ※さわった場合、ボロボロと砂のように取れたり、シート状にくずれるような下地には十分な効果が得られませんので、このような場合はアサヒペン油性シーラーを使用して下さい。

うすめ方

- うすめずにそのまま使用して下さい。

取扱い上の注意

1. 表示の用途以外には使用しないで下さい。
2. 目に入ったり、皮膚に付着しないよう、また顔敷かないよう注意して取扱いして下さい。
3. 塗装中、乾燥中とも換気をよくし、その後も塗料の臭いなくなるまでは、ときどき換気をして下さい。
4. 塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。
5. 塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に行ってください。
6. 塗るときおよび塗った塗料が乾くまでの間も、5℃以下にならないような時間に塗ってください。
7. 塗り重ねるときや上塗りするときは、夏期2時間以上、冬期は6時間以上(吸い込みの大きい場合は1日以上)乾かしてから塗ってください。
8. 塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。
9. 表示の色・ツヤは乾燥後の色・ツヤと多少異なることがあります。
10. 新しいコンクリートやモルタルに塗る場合は、施工後3週間以上経ってからアサヒペン油性シーラーを塗ってください。
11. 容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。
12. やむをえず塗料を捨てる場合は、水性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。

保管上の注意

1. 幼児の手が届かないところに保管し、子供が誤飲、誤食、いたづらをしないように注意して下さい。
2. 残った塗料は、フタをし、直射日光や-5℃以下の場所、容器がさびやすいところを避けて保管して下さい。

警告

- 腐食性の液体

救急処置

● 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

● 顔や皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化のあるときは、医師の診察を受けて下さい。

（社）日本塗料工業会登録
登録番号 A02124
F☆☆☆☆
http://www.toryo.or.jp

（社）日本塗料工業会登録
登録番号 A02124
F☆☆☆☆
http://www.toryo.or.jp

（社）日本塗料工業会登録
登録番号 A02124
F☆☆☆☆
http://www.toryo.or.jp

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp

お客様相談室
東京03-3846-9545
大阪06-6934-0300

日本製
00-1106